

⑤ 共用OSCE（客観的臨床能力試験）、卒業 OSCE 等 OSCE 関連業務

4年生共用 OSCE 実施本部および医療面接 OSCE 評価者や模擬患者対応を担当しました。また、6年生卒業 OSCE の企画および実施を担当し、将来的にはアドバンスト OSCE へと発展させるべく検討中です。その他 OSCE 医療面接模擬患者標準化に関するワークショップへの出席、OSCE 評価機構講習会受講、研修医 OSCE の企画など OSCE 関連業務を担当しました。

⑥ 1年生医療行動学

医学科1年生8名に対して医療行動学を実施しました。外来患者の動線をたどり患者の立場を体験した後に、医療のあるべき論をディスカッションしました。

（ウ） ふるさと卒学生の教育

① 地域医療研究会（ふるさと卒セミナー）

毎週水曜日、昼食をとりながらふるさと卒全員でミーティングをしています。具体的には各種連絡事項の伝達、実習の準備、医療面接の演習、基本診察の演習などを行っています。昨年度は2週間に1回行っていましたが、本年度は学生側の希望により毎週行いました。このような活動を通して、ふるさと卒学生との仲間意識の醸成、アイデンティティーの確立、将来への不安解消やモチベーション維持につながるよう心がけています。尚、本研究会は地域医療に興味があるすべての学生に開放しており、ふるさと卒以外からの参加者もいます。



② 夏季実習（地域医療セミナー）

本講座、広島県、（財）広島県地域保健医療推進機構、広島県国民健康保険診療施設協議会の共催で、平成23年8月17日、18日、県内中山間地の医療機関12カ所で泊まり込みの実習を行いました。本学ふるさと卒学生、自治医科大学学生、他大学所属の広島県奨学生など48名が参加しました。以下のようなコースを設けました。



【Aコース】中山間地域での診療を学ぶ

○吉和診療所（4名）

（1日目）訪問診療見学／（2日目）外来診療見学

○雄鹿原診療所（5名）

（1日目）訪問診療見学／（2日目）外来診療見学

○大和診療所（3名）

（1日目）訪問診療見学／（2日目）外来診療見学

○甲奴診療所（5名）

（1日目）地区の紹介、討論／（2日目）外来診療見学

○総領診療所（4名）

（1日目）庄原市長との懇談、先輩医師の講演／（2日目）外来診療見学

【Bコース】島嶼部での診療を学ぶ

○越智医院（4名）

（1日目）訪問診療見学／（2日目）外来診療見学

○蒲刈診療所（3名）

（1日目）訪問診療見学／（2日目）外来診療見学

○円山医院（4名）

（1日目）救急艇の見学、町職員の講演／（2日目）外来診療見学

【Cコース】病院での診療を学ぶ

○J A広島総合病院（4名）

（1日目）施設見学、市職員の講演／（2日目午前）外来診療見学

○公立みつぎ総合病院（4名）

（1日目）地域包括ケアの見学／（2日目）外来診療見学

○神石高原町立病院（4名）

（1日目）訪問診療見学、「病院を守る会」による講演／（2日目）外来診療見学

○庄原赤十字病院（4名）

（1日目）庄原市長との懇談、先輩医師の講演／（2日目）外来診療見学

このように3～5名ごとに分かれて各医療機関で実習を行いました。2日目の最後は広島大学に集合してワークショップを行い、学んだことを共有しました。実習後の評価の結果と、新聞報道の内容は巻末の添付資料をご覧ください。学生の報告書等は別冊の実習報告書に掲載しています。



③海外研修

海外の地域医療について見聞を広めてもらうことを目的とし、平成23年8月22日から平成23年8月28日、4名のふるさと卒学生を引率してオーストラリアを訪問いたしました。オーストラリアは広大な国土を持ち、地域医療教育や地域医療のシステム化に関して多くの先進的な取り組みを行っている国です。フリンダース大学はオーストラリアで最も早くから本格的な地域医療教育を取り入れた大学であり、またその優れた成果は国際的に高く評価されています。本実習ではこのフリンダース大学およびへき地にあるその関連医療機関を訪問し、オーストラリアの地域医療にじかに触れ、地域医療教育の現状について理解を深めました。スケジュールは以下のとおりです。

8/22 広島駅集合。関西国際空港より出国。

8/23 アデレード到着

8/24 アデレードのフリンダース大学医学部メインキャンパスにて Paul Worley 医学部長と面談。オーストラリアの地域医療の現状、および同大学が20年以上前から取り組んでいる地域医療教育について説明を受ける。レンマーク市に移動。

8/25 レンマーク市にあるフリンダース大学 Rural Clinical School（へき地キャンパス）において、同大学の Jennene Greenhill 教授から地域医療教育の詳細について説明を受ける。医学部3年生のチュートリアルを視察。教員および医学生と昼食会参加。近隣にある Berri Hospital 視察。救急隊訪問。予防医療サービス視察。Greenhill 教授、レンマーク市長およびレンマーク市ライオンズクラブ会長と夕食会。

8/26 Barmera Medical Clinic 視察。Berri Hospital にてGP（家庭医）の Dr Rohan Williams と昼

食会。アデレードに移動。

8/27 アデレードより出国

8/28 関西国際空港到着。広島駅で解散。



④冬合宿

本講座と（財）広島県地域保健医療推進機構の共催で、平成24年1月7日、8日、神石高原町の神石高原ホテルで一泊の合宿を行いました。参加者は本学ふるさと卒学生、本学一般学生、自治医科大学学生の計40名でした。以下の内容を実習しました。

- 地域医療に役立つ疫学（講義と演習2題）
- シネメデュケーション（映画「ディアドクター」を題材に医療問題を討論）
- Basic Life Support（BLS）の演習（HALS（Hiroshima Activities for Life Support）のメンバーによる指導）
- 新幹線の急病人（総合診療科横林先生によるロールプレイング）
- 神石高原町立病院見学

実習の評価は巻末の添付資料をご覧ください。



⑤ 春季実習

春季休暇中に、ふるさと卒学生および一般卒希望学生に対して春季実習を行いました。計14名が1～3名ずつ中山間地域の7施設を訪問し、原則1泊2日の実習をさせていただきました。施設ごとに特徴的なプログラムを作成していただきました。（ご協力いただいた施設：尾道市立瀬戸田診療所、安芸太田病院、公立みつぎ総合病院、公立世羅中央病院、甲奴診療所、広島西医療センター、大和診療所）

（エ） 第3回地域医療総合診療懇話会

平成23年7月9日に第3回総合診療・地域医療懇話会を広仁会館において開催しました。45名弱の方々に出席していただきました。県立広島病院総合診療科の岡本、広沢両先生より困難症例を提示していただき症例検討をした後、総合診療科の溝岡講師より「より良い指導医のあり方」という演題で講演していただきました。また、地域医療実習、地域医療研修、地域医療セミナー等地域医療教育に関するネットワークの設置に関して皆さんの意見を伺い、賛同していただきました。



（オ） 第4回地域医療総合診療懇話会

第4回は広島県、(財)広島県地域保健医療推進機構との共催で、平成23年12月11日にシェラトンホテル広島において、福井県おおい町名田庄診療所の中村伸一先生をお招きして「地域に“寄りそ医”20年 ～地域住民と診療所医師の強くて温かい絆の物語～」という演題で講演していただきました。NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも出演された中村先生の心温まるお話に、一般県民を含む130名以上の参加者が耳を傾けました。ひとつの地域で医師として20年やっていくことの重み、その喜びと苦悩が滲み出る講演でした。

